

【研究課題名】心臓血管手術における開胸術を受けた患者のせん妄の実態

このたび当院では、入院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『7. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象となる方

2023年4月1日～2025年3月31日に当院で心臓血管手術における開胸術を受けられた方

2. 研究目的・方法

集中治療室在室中あるいは退室後に認知機能または精神の障害が残る「集中治療後症候群」の原因の一つとして術後せん妄が影響していると考えられます。心臓血管外科の術後患者は、特に術後せん妄に陥ることが多いため、当院での実態を明らかにし、手術前および手術後にどのような看護を行うべきかについての示唆を得ることができます。

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2026年3月31日まで

情報の利用を開始する予定日：研究機関の長の許可日 ～ 2025年11月8日まで

3. 研究に用いる情報の種類等

年齢、性別、基礎疾患、手術時間、麻酔時間、術後の鎮静剤使用期間、歩行開始までの期間、せん妄発症の有無、せん妄までの期間等。

本研究に用いる情報は、診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報とを厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. 外部への情報の提供

共同研究機関へデータの提供を行います。共同研究機関へのデータの提供は、個人情報とは関係のない番号（識別コード）を割り付け、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

提供した情報と個人が特定できるように対応表を作成しますが、共同研究機関へは提供せず当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織（本研究は以下の研究機関で実施します。）

《研究代表者》山梨県立中央病院 小林恵里花

《研究分担者》山梨県あけぼの医療福祉センター 川名由美、山梨県立中央病院 網野良子

《共同研究機関》山梨県立大学 高取充祥

6. 情報の管理責任者

山梨県立中央病院 小林恵里花

7. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 看護部 小林恵里花

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）